

(様式例)

27年度事業報告書

27年 04月 01日から 28年 03月 31日まで

(特定非営利活動法人鳥すぽnet)

1 事業の成果

県内外で行われた、スポーツ団体の試合結果・試合風景・選手等のコメントなどをPC・モバイル用のホームページに簡単にアップさせ、迅速、かつ、たくさんのスポーツ団体の情報を提供することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 鳥すぽ NEWS 体新聞事業

事業内容 東部の小・中学校のクラブ紹介小学1年生から中学3年生  
(チラシ23,000枚)  
を作成し県教育委員会協力のもと配布した。

実施日時 11月

実施場所 配布先 東部の小学校 中学校

従事者の人数 10人

受益対象者の範囲及び人数 23,000人

支出額 480,000円

(2) 事業名 東部総体新聞事業

事業内容 東部中体連協力の下、東部総体新聞を発刊  
8000部東部の中学校に県教育委員会協力のもと配布した。

実施日時 7月

実施場所

従事者の人数 6人

受益対象者の範囲及び人数 8000人

支出額 135,000円

(3) 事業名	インターハイ新聞事業
事業内容	東部高体連協力の下、インターハイ体新聞を発刊 24,000部東部の高等学校に県教育委員会協力のもと配布した。
実施日時	7月
実施場所	
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	8000人
支出額	253,000円

(様式例)

27年度（特定非営利活動法人鳥すぼnet）財産目録  
平成28年3月31日現在

(特定非営利活動法人鳥すぼnet)

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
手元現金	5,332		
鳥取銀行普通預金	0		
未収金	0		
.....	0		
流動資産合計		5,332	
2 固定資産			
建物	0		
車輛運搬具	0		
.....	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,332
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
.....	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
.....	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			5,332

(備考)

( ① )の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

(様式例)

27年度（特定非営利活動法人鳥すぽnet）会計貸借対照表

(特定非営利活動法人鳥すぽnet)

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,332		
未収金	0		
.....	0		
流動資産合計		5,332	
2 固定資産			
建物	0		
車輛運搬具	0		
.....	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,332
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
.....	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
.....	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,855	
当期正味財産増加額 (減少額)		2,477	
正味財産合計			5,332
負債及び正味財産合計			5,332

(備考)

( ① )の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

(様式例)

27年度 ( 特定非営利活動法人鳥すぽnet ) 会計収支計算書

27年 4月 1日から28年 3月31日まで

(特定非営利活動法人鳥すぽnet)

科 目	金 額 (単位:円)		
I 収入の部			
1 会費・入会金収入			
個人会員	45,000		
法人会員・協賛金	1,120,000		
		1,165,000	
2 事業収入			
	0		
	0	0	
当期収入合計 (A)		1,165,000	
前期繰越収支差額		2,855	
収支合計 (B)			1,167,855
II 支出の部			
1 事業費			
広報チラシ・ポスター作成事業	480,000		
東部総体新聞事業	240,000		
インターハイ新聞事業	283,000		
		1,003,000	
2 管理費			
サーバー管理費	75,000		
	0	75,000	
3 その他			
ガソリン費	84,523		
		84,523	
4 予備費			
		0	
当期支出合計 (C)			1,162,523
当期収支差額 (A) - (C)			2,477
次期繰越収支差額 (B) - (C)			5,332

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の収支予算書はそれぞれ別に作成する。
- 2 ( ① )の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別表として作成する。
- 3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支予算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支予算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加する。
- 4 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時有高としてその額を記載する。
- 5 翌事業年度は、前年度の収支予算書に次期繰越収支差額として掲げた額を、前期繰越収支差額として記載する。
- 6 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類ごとに区分して記載する。(当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)

(様式例)

役員名簿

特定非営利活動法人鳥すぽnet

役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事長	朝野 和隆		無
副理事長	西尾 達也		無
理事	山本 哲也		無
理事	竹中 鋭明		無
監事	小西 秀明		無

(様式例)

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人鳥すぽnet

氏 名	住 所 又 は 居 所
朝野 和隆	
西尾 達也	
山本 哲也	
竹中 鋭明	
小西 秀明	
石破 宏朗	
岡本 道	
定久 千秋	
椋田 智	
三谷 健吾	